



北九州市公式 X (IGTwitter)



北九州市ホームページ

主な内容

- 特集 1~3
子育て世代と「ミライ・トーク」
- トピックス 4
●北九州市の財政状況 (令和4年度一般会計決算)
●HIV検査が無料・匿名で受けられます など
- すこやかハート北九州 5
- 情報ステーション 6~11
*最終ページは人口データと若松区の情報



清永 愛実さん



意見交換に参加した子育て中の皆さん



中田 佳孝さん

ともに進もう ともに描こう
未来の北九州

特集 子育て世代と「ミライ・トーク」

北九州市は、来年3月を目標に、これからの目指す都市像を新たなビジョンとして策定します。

この新ビジョンの策定では、市民の皆さん一人一人にまちづくりについて自分事として考えていただき、皆さんとベクトル(進むべき方向)を合わせ、一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

今回、まちの活力を向上させていくための視点の一つ「子育て世代が安心して住み続けられるまち」をつくるための糸口について、市内で子育てをしている皆さんと武内市長とで意見交換を行いました。

(以下敬称略)



小林 香織さん



八兒 朗子さん



北九州市長 武内 和久

中田 自分たちが困ったときに解決できたことを、今同じように困っている人に教えてあげたら、誰かが幸せになる。そういう場やつながりを、行政だけでなく私たち自身でもつくっていきけるといいと思います。

小林 昨年から子どもが地域のお祭りに参加し始めたのをきっかけに、他の家族と触れ合うようになり、とても良い関係をつくることができました。

清永 私は、保育園に子どもが通うようになり、毎日顔を合わせていたら、少しずつ周りの人と話せるようになりました。やはり通うということが大事で、通いたくなるような場である必要があると思います。

八兒 私自身は、「親子ふれあいルーム(3ページ参照)」のような子育て世代が集まる場に行くと、経験の豊富な先輩が「困っていることある？」と気にかけてくれて、話しやすかったです。

市長 どのような場所があれば、安心して悩みを相談しようという気持ちになりますか。

八兒 いきなり悩み事を相談するというのは難しいところもあるので、日頃からの関係をつくっていくことが大切だと感じています。そのためにも、いつでも来たい人が来て、話ができるような場所があるといいなと感じます。

中田 小学生の子どもがいます。子育て中に抱える悩みを相談できるようなつながり、コミュニティは大事だと思います。私自身も幼稚園でパパ友ができて救われた経験があります。

市長 私も小学生の子育て奮闘中ですが、今日はさらに子育てしやすいまちにしたいため、生のご意見を聞かせてください。

安心して子育てをしていくために必要なことについてお聞きしました。
子育ての悩みを共有できる場が安心につながる

安心して子育てできる環境づくり